

★ふれあい ☆まなび ○つなぐ  
地域づくりの拠点

# 花園公民館

文責 公民館長  
堀内 澄夫

あけまして

おめでとーございませう



昨年はコロナ前の行事が少しずつ実施できるようになりました。地域の皆様方には花園公民館活動に御支援・御協力をいただき心より御礼申し上げます。今年の皆様にとって素晴らしい年になりますことを御祈念申し上げます。今年もどうぞよろしくお願いたします。

令和六年 元旦



花園公民館長 堀内 澄夫  
アシスタント 源五郎丸 由美子

## 第五回成人講座

### 「最新の消費者トラブル処方箋」

今回は、婦人学級と併せて婦人会の役員対象に十一月二十四日(金)に実施しました。当日は二十七名の参加がありました。今回の内容は、皆さんの関心度が高かったようです。



講師の坂口先生からは、最新の消費者トラブル状況やその対応について、きめ細かに説明していただきました。



受講生の感想では「最新の消費者トラブルは、LINEやフェイスブック等のSNS関連が多いので、勧誘や広告に気を付けたい」とか「今回のお話は、身近な問題であり、自分にもいつやってくるかわからないので、トラブルが発生した場合の相談窓口を、いくつか紹介していただきありがたかった」等の声が聞かれました。



## 第七回青空教室

### 「五色山ウォーキング」

本年度から公民館主催で「五色山ウォーキング」を十二月三日(日)に実施しました。今回は、家族の方も参加されたので、総勢七十名の参加でした。



開会式では、館長の挨拶とコースについて元「五色山ふれあい会」の南部さんから説明があり、最後に、全員で「チックサククコール」の歓声を上げてスタートしました。



子供たちは、急な坂道を登ったり、下ったりしながら山歩きを堪能していました。終了後には、学年に分かれての「ホールインワンのゲーム」で盛り上がりました。

子供の感想では「登り下りがあつてきつかったけど、楽しかった」とか「山道を大勢の人と歩くのがおもしろかった」「ホールインワンができて良かった」等の声が聞かれました。



## 館長のつぶやき

平成三十一年一月五日午前九時十五分頃、私は心肺停止で倒れ、救急車で運ばれました。丁度、五年前の出来事です。

その日は、ハンドボールの子供たちと優勝祈願に松山神社に、ランニングしてお詣りに行く途中でした。その時意識を失い、気づいたのは、煌々とまぶしい光が、目に入った手術台の上でした。横にいた看護師さんに時間を聞いたら「午後二時ですよ」の声が耳に入り、現実が少しずつ分かり始めた瞬間でした。

後で聞いた話では、倒れてから監督が必死に心臓マッサージをされたこと、消防士が素早くAEDを使用されたこと、病院の方々の適正な処置等により、私は後遺症もなく今に至っています。

病名は心室細動と言われ、今でも私の左脇腹の中にはAEDの小型化した除細動器が植え込まれています。その除細動器から一週間に一回、心電図のデータが病院に送られています。今はこの除細動器が「第二の心臓」として私を生かしています。感謝感謝です。